

授業科目 社会学Ⅱ

【担当教員名】 寺田 貴美代	対象学年	1	対象学科	社会
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

「社会学Ⅱ」では、前期の「社会学」で学んだ知識をもとに、理論的かつ専門的な内容を学びます。
 社会福祉や医療分野においては、家族や地域社会などの社会集団や、その中での対人関係を理解することにより、適切な援助関係を構築することが重要です。また、社会全体の動きの中で、社会的な問題を客観的に把握する力も求められます。そこで、この授業を授業を通して、それらの能力を身に付けることを目標にしています。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 社会学的発想（社会学的なものの考え方）を理解すること
2. 社会福祉および医療の領域で活躍するために必要とされる社会学の知識を獲得すること
3. 上記に関連して、社会福祉士、精神保健福祉士の国家試験の一部である、社会学の重要項目を把握し、今後の学習の基礎を身に付けること

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション、社会学とはどんな学問か（1）	1, 3	講義
2	社会学とはどんな学問か（2）	1, 3	講義
3	現代社会の諸特性（1）	1, 2, 3	講義
4	現代社会の諸特性（2）	1, 2, 3	講義
5	現代社会の諸特性（3）	1, 2, 3	講義
6	家族生活（1）	1, 2, 3	講義
7	家族生活（2）	1, 2, 3	講義
8	地域社会（1）	1, 2, 3	講義
9	地域社会（2）	1, 2, 3	講義
10	仕事と組織の変容	1, 2, 3	講義
11	生活上のリスク発生と対処の過程（1）	1, 2, 3	講義
12	生活上のリスク発生と対処の過程（2）	1, 2, 3	講義
13	生活上のリスク発生と対処の過程（3）	1, 2, 3	講義
14	福祉国家と福祉社会	1, 2, 3	講義

【使用図書】

	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	新版・社会福祉学双書『社会学』	新版・社会福祉学習双書編集委員会編	全国社会福祉協議会	2000円
参考書	適宜、授業中に紹介します			
その他の資料	必要に応じて配布します。			

【評価方法】

①期末試験の成績を基本として、②出席数、③授業中のリアクションペーパー（作業や感想など）の内容を総合して評価します。

【履修上の留意点】

前期の「社会学」の授業は、いわば社会学の導入編です。
 「社会学Ⅱ」では、前期の「社会学」で学んだ知識をもとに、理論的かつ専門的な内容を学びます。